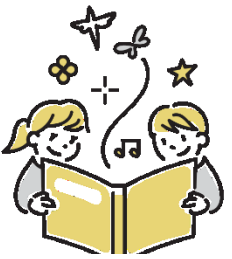




琴丘高校 図書館だより



第1号 令和5(2023)年4月発行



ごあいさつ

1年生のみなさん、ご入学おめでとうございます。琴丘高校での生活に少しずつ慣れてきた頃でしょうか。

2、3年生のみなさんも、新しい年度を迎え、引き続き日々励んでいることと思います。

3年にもわたって私たちの生活を一変させ、密な青春時代を奪ったコロナ禍もようやく過ぎ去りつつあり、日々の生活や行事が以前のようにできるようになりました。高校時代は、今までの生活よりずっと自由で、内容の濃いものになります。かけがえない日々をどうぞ力いっぱい楽しんでください。

高校時代に出会う本は、一生の宝物。学習や部活動の合間に、少しでもたくさんの本を手にとってもらえたら嬉しいです。

琴丘高校は、3万5千冊もの蔵書があり、先生方や生徒の要望に寄り添った魅力的な本であふれています。小論文関連本の特設コーナーを設置し、進路選択に役に立つ新聞・雑誌を多分野にわたり購入するなど、第2の進路指導室としての役割も担っています。

自習にも利用できます。

ぷらっと足を運んでみてください。

[図書・探究推進部の教員紹介]

石山あおい (部長・国語)

長谷川浩一 (副部長・数学)

井上隆太郎 (専任・地歴公民)

☆図書館の利用の仕方☆

平常授業日の開館時間

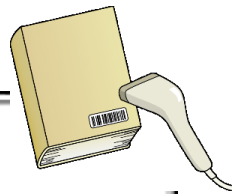
8:30~16:30

(*変更は図書館入口付近に掲示)

○飲食厳禁。(水分補給は可能)

○USBメモリは使用不可。

*今年度よりコロナ対策のための規制はなくなりました。



本の貸出

- 1 カウンターで、係に**学年・組・番号**を伝えます。
- 2 係より氏名の確認をします。
- 3 通常の貸出は1人**10冊**まで。
2週間以内に返却してください。

本の返却

- 1 カウンターに持って来てください。
- 2 返却処理が終わったら、各自書架の元の位置に戻してください。

※係が不在の場合は、カウンターのファイルに記入をしてください。

本のリクエスト受付中！！

図書館に置いて欲しい本があればカウンター**の図書館購入希望用紙**に書いて回収BOXに入れてください。

*学校図書館という観点から、すべての希望に添うことはできないことをあらかじめ了承してください。



雑誌紹介

今年度は以下の雑誌を購入します。
閲覧は館内で、
バックナンバーは貸出できます。

『ENGLISH EXPRESS』

『ニュートン』

『NHKラジオまいにちシリーズ

スペイン語・ハングル講座・中国語』

『ニューズウィーク日本版』

『蛍雪時代 臨時増刊7月号』

『月刊新聞ダイジェスト』



新聞紹介

- 朝日新聞
- 神戸新聞
- 日本経済新聞
- THE JAPAN NEWS
(読売英字新聞)

新聞・雑誌は、最新の時事や専門知識
を得ることができます。ぜひ活用を！



琴丘高校図書館は

唯一無二のすごい図書館だった説！

あまり知られていないのですが、琴丘図書館は江戸時代から明治時代の和装本を683冊も所蔵しています！「へーそれってすごいん？」と思うかもしれませんが、すごいんですよ！683冊のうち、3冊はなんと姫路市指定重要有形文化財に登録されています。年3回本に虫がつかないように書庫から出して干す(閲覧席の机に並べる)虫干し展示をしています。いつも驚かれるのですが、和本を実際に手で持って、触って見ることができます。

さらに、登録をきっかけに、本校では特色づくりの一環として、毎年和本・和紙を軸とする伝統文化活動を行っています。「琴丘高生が取り組む 世界遺産姫路城の障子紙を漉いて張る」活動は、材料採りに始まり、最後は世界遺産姫路城の障子になるという世界レベルで誇れるイベントです。生徒は希望制で参加できますので、卒業までにぜひ一度は体験してみてください。



図書文芸部員募集



図書文芸部では、一緒に活動してくれる仲間を大募集しています。

主な活動内容は、カウンターの出借返却業務、おすすめ本紹介、ブックカバー掛け、伝統文化活動運営などです。

基本的に、週に1日の当番制なので、他の部活との兼部もできます。

ジャンルを問わず本が好きな人

図書館が好きな人

お待ちしております！



上の写真は「名所図会（江戸時代の旅行ガイドブック）に親しむ」イベントで、部員が『江戸名所図会』について解説する様子です。姫路文学館でも、一般の方を対象に解説します！（今年は7月16日です）